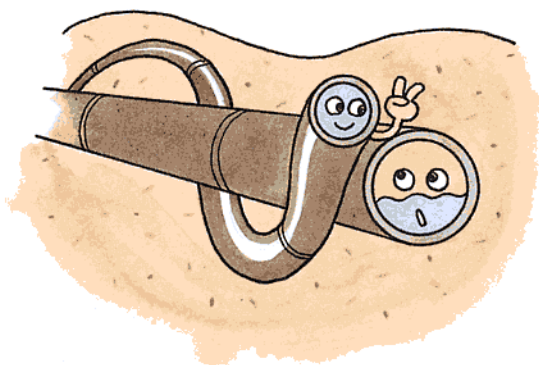


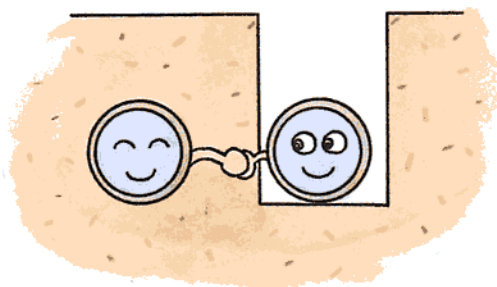
# 信頼性と経済性を両立させた——圧送

## システムの特長

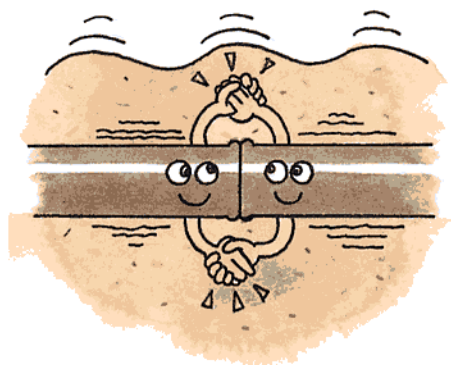
- 1** 管路レイアウトが自由です。  
管路レイアウトの自由度が高いため、既設管路が輻  
輳するところや河川横断などでの配管も可能です。



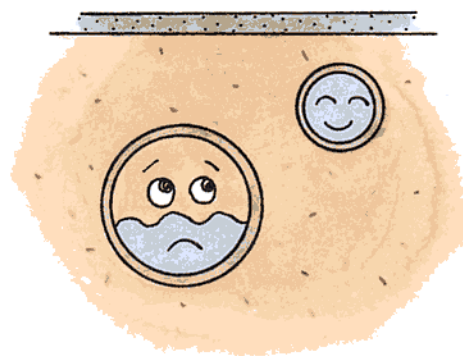
- 4** 段階的整備が可能です。  
2条化などの段階施工が可能なので、初期投資の軽減  
と早期供用ができます。



- 2** 耐震性が向上します。  
強い管体と水密性の高い継手を用いることにより、  
管路の耐震性を向上させることができます。



- 5** 建設費用が低廉となり、  
工期も短縮できます。  
管路口径が小さくなり、また地形に合わせて埋設深  
さを浅くできるので、建設費用が低廉となり建設工  
期も短縮できます。



- 3** 不明水の浸入がありません。  
圧送に耐える継手や管材を用いるので、不明水が浸  
入することがありません。



- 6** 実績  
圧送方式は、送泥管、処理水送水管を含めて、下水  
道管路として数多くの実績があり、年間数百kmの圧  
送管路が建設されています。

